



# まつお 正秀のかわら版

自宅 能登町12-58-108 能登レックスマンション Tel・Fax73-0775

携帯 090-6960-4570 議員団控え室 Tel35-3368 Fax22-7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログはアメーバブログ「まつお正秀の雑記帳」です

## 9月決算議会でも党議員団奮闘

同僚議員は、特  
質問でわが党の  
9月議会の一般  
まっています。  
据え置きにとど  
て前年度保険料  
どの影響もあつ  
すが、高齢化な  
億円繰り入れで  
し、最近では7  
で引下げが実現  
0万円繰り入れ  
から2億500  
年前に一般会計  
み、西宮では8

し保険料引きげに取り組  
我が党議員団も繰り返  
度から保険料引き下げの  
可能性が。

**同僚議員質問で国保料  
引き下げの道筋が**

今年度中に国保の基金条例改正へ

**党議員団提案の2意見書可決**  
9月議会では、①子供の医療費助成に係る国民健康保険国庫負担減額措置の廃止を求める意見書②介護保険制度における軽度者への福祉用具貸与及び住宅改修の継続を求める意見書を党議員団が提案し、全会一致で可決されました。

西宮市は国の医療費助成制度に上乘せの形で、県下に先駆けて中学校まで子ども医療費無料化を実施。国は基準外の繰り入れをする自治体の国保に対し、そんな余裕があるなら補助を減らすと、ペナルティで減額しています。

介護保険においても、国は重度介護者以外を保険給付の対象外にしていく方向で、今回はその一環として補そく用具や段差解消工事などを自己負担にしようとしています。

どちらも正当な主張だとして、他の会派の賛同を得て国に意見書を出すことが確定。

全国的に保険料が高い  
国民健康保険料。根本的  
要因は国の補助減額です  
が、自治体の努力で引き  
下げているところも。  
に基金が8億年前の2億  
円強から、27億円に膨  
れ上がっていることを指  
摘。基金活用で保険料引  
き下げを求めたことに対  
し、市は3月議会で基金  
条例の改正を約束。来年  
委員会の所管しているゴ  
ミ、環境問題や平和施策、  
中小企業・農業振興など  
で質疑を行いました。

**私は民生  
分科会で奮闘**

# 西宮浜がポケモンGOで一時騒然



9月議会の決算分科会では、西宮浜（マリナシティパーク）でポケモン騒動

がおきていると他会派議員の質問がありました。海外でもスマートフォンを見ながらポケモンを探す場面をテレビで見ただけ多いと思えますが、車の運転をしながらのポケモン探しで死亡事故までおきています。最近西宮浜で同じ様な現象がおきており、域外の人が多く訪れ、車の駐車なども含め、地域で戸惑いや不安の声が広がっているようです。ゲームのメーカーは、話題性や利益のことだけでなく、事故や地域のことも考えて欲しいものです。

イラストはイメージです



## 健康あれこれ 57回 糖尿病

糖尿病には膵臓のβ細胞が壊れることによっておき、急激に発症し子どもに多いI型と、遺伝的に糖尿病になりやすい人が、肥満、運動不足、ストレスなどによって発症し、緩やかに発症し、進行もゆっくりのII型があります。福岡県久山町では、九州大チームが長年住民の疫学調査を行っており、糖尿病の人はそうでない人に比べて認知症のリスクが2倍になるとの研究結果を明らかにしていましたが、この6月には記憶にかかわる脳の海馬という部分の萎縮が進むと言おう研究結果も発表。糖尿病は血管がもろくなり、神経障害や腎障害がおきやすくなりますが、脳にも打撃を与えているみたいです。

## 食べ物豆知識 120回 イタミドペプチド

以前にこの欄で書いた鳥の胸肉。渡り鳥がなぜあんなに長距離を飛び続けることができるのか。その旨に含まれるイタミドペプチドという成分は、本来人間にも含まれる成分ですが、人手の実験でその差が歴然としたそうです。実験は4時間自転車をこいだ後、日常的な肉体疲労作業をしてもらったら、イタミドペプチドを摂取している人としていない人で二倍のヘトヘト感の違いがでたとの事。この成分を多く含むのは、鶏むね肉、豚もも肉、かつお、マグロなどですが、鶏むね肉は他の約1.5倍以上あるそうです。

## まつお正秀の「コトバ」

富山市議会で自民党の議員だけでなく民進党などの議員が、偽造の領収書などを使って政務活動費をだまし取り、12人が辞職。以前、富山市議の赤星ゆかり日本共産党議員団長は、自民党議員から政務活動費を使い残しているから使い切れと文句を言われたそうです。そうでないと自分たちが疑われると思っただけでしょう。また、そうした情報公開請求した人の情報を、議会事務局職員が該当議員に知らせていたそうで、こうした事例は全国で。議員は市民に選挙で選ばれているから、職員は「物申す」ことが出来にくいのかもかもしれませんが、毅然と対応してほしいものです。議会活動に必要なものは正規の領収書を添付して買えばいいし、残れば税金ですから返すのが当たり前。ところが政党助成金は残っても基金にできる。国政では稲田大臣や菅官房長官の白紙領収書問題も噴出。国政レベルで襟を正さないから、地方議員の金銭感覚までがマヒするのではないのでしょうか。